

# 憲法違反の安倍元首相の「国葬」は中止を！

## 市長答弁「黙とうなど、職務命令による強制はしない」



上野みえこ議員は一般質問で、問題点を指摘し、弔意強要や市長参加をしないよう求めました

### 憲法に反し、無法に無法を重ねる「国葬」

時の内閣・政権党の思惑で、特定個人への「国葬」という特別扱いは「憲法14条・法の下平等」に反します。全国民への弔意強要は「憲法19条・思想及び良心の自由」に反します。国葬の根拠「国葬令」は日本国憲法の国民主権・基本的人権に反

するとして失効しており、法的根拠のない「国葬」の「閣議決定」による強行は法治主義を壊すものです。しかも、国会に諮らず、17億円もの費用を支出することは財政法に反します。

以上から、日本共産党は、「国葬」中止を求めています。

### 職員の黙とうも、弔旗掲揚も、きっぱり中止を！

自治体職員の黙とうは憲法19条「思想・良心の自由」を侵す違法な職務命令であり、弔旗掲揚も職員・市民への弔意押付けです。上野みえこ議員は、弔

旗掲揚・市職員黙とうの職務命令をしないよう求めました。市長は「黙とう等の命令による強制はしない」と答弁。よって、その周知徹底を要望しました。

### 安倍元首相の「国葬」参加は、統一協会の活動の是認

市長は、自民党と統一協会の癒着のキーパーソンの役割を果たした安倍元首相の「国葬」に、「参加する方向で考えている」と答弁しました。

しかし、反社会的団体である

統一協会と深いかかわりがある安倍元首相の国葬への参加は、市長自身が「関係を持つべきでない」と断言している統一協会の活動を是認するものであり、参加すべきではありません。

#### 【控室から】

#### 一般質問で届けた市民の声

上野 みえこ

庭の彼岸花も花を開き、残暑厳しい中にも秋の訪れを感じます。秋と言えば「収穫の秋」、果物や野菜・お魚など、旬の食材が店頭に並び、おいしいものでも食べようと思う「食欲の秋」です。しかし、この秋も物価の高騰は止まらず、新聞の経済面では「CO2が上がります」の報道。9月に続き、10月・11月と、値上げの秋が続くようです。

毎議会、「原油高・物価高騰対策」をかかさず取り上げてきましたが、市民の切実な声にこたえる対策は示されず、国や自治体の無策ぶりは厳しく問われています。

国が過去最大の軍事費や開発へすすむなら、自治体もまた大型開発やハコモノ優先です。これでは日々の暮らしを守ることはできません。

長く続く新型コロナ禍や物価の高騰など、国民が直面する苦難の解決に、今こそ政治がしっかり応えるときです。今9月議会の一般質問では、今後の熊本市政の最も大きなハコモノ投資となる市役所建設のムダと矛盾を指摘し、市民の声を届け、いのち・暮らし最優先の市政を求め、市長に質しました。引き続き頑張ります。

(一般質問の録画放映は、質問後1週間ほどで行われます)



上野みえこ  
(中央区)



なすまどか  
(東区)

日本共産党

熊本市議会だより

NO. 1292

2022年9月18日号

電話 328-2656

FAX 359-5047



熊本市中央区手取本町1-1 メール: kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

発行: 日本共産党熊本市議団HP: 共産党 熊本市議団

検索

